

西播磨県民局産業廃棄物最終処分場専門家会議（第3回）開催報告

西播磨県民局産業廃棄物最終処分場専門家会議（第3回）を次のとおり開催しました。

1 日時 平成26年11月21日（金） 14:00～16:00

2 場所 姫路市石倉最終処分場（一般廃棄物最終処分場）

3 出席者

【専門家】 (五十音順)

清野 純史 京都大学大学院教授（防災工学、地震工学）

先山 徹 兵庫県立大学准教授（地質学）

東海 明宏 大阪大学大学院教授（環境リスク評価）

野邑 奉弘 大阪市立大学大学院名誉教授（熱工学、エネルギー）

【西播磨県民局】

山本 嘉彦 西播磨県民局長

谷渕 勝 西播磨県民局県民交流室長

四方 俊郎 西播磨県民局県民交流室環境参事

4 議事要旨

(1) 開会

西播磨県民局長から、第3回専門家会議開催趣旨の説明を行った。

(2) 議事

① 最終処分場の視察

姫路市石倉最終処分場の概要について説明を受け、当該最終処分場の構造が赤穂市福浦に計画されている産業廃棄物管理型最終処分場と同様の構造を有することを確認した。その後、浸出水処理施設、遮水シート、浸出水集水管やガス抜き管等の構造及び遮水シートからの漏水検知システム等の運用方法について確認を行った。

② 産業廃棄物最終処分場設置計画の課題について

資料1「産業廃棄物最終処分場構造基準、事業計画及び既設最終処分場対比表」に基づき、赤穂市福浦に計画されている最終処分場と県内の既設最終処分場の構造について比較検討を行った。専門家からは、既設最終処分場の構造上の比較検討に加えて、今回計画されている最終処分場に埋め立てる産業廃棄物の種類が類似する既設最終処分場の事例調査も行い、課題をさらに検討していくことが必要との意見があった。

③ その他

来年2月に第4回目専門家会議を開催し、事業計画について論点を整理することとしていたが、専門家からは「赤穂市福浦に計画されている最終処分場については、未だ事業者から県民の意見に対して見解が示されていない状況であることから、今後の専門家会議の開催スケジュールを見直す必要もある。」との意見があった。